



ボーイスカウト隊 入隊・上進説明会

2020/4/11

日本ボーイスカウト千葉県連盟

ボーイスカウト市川第1団

www.ichikawa1.com



ボーイスカウトの魅力（再確認）

- 小さな集団の生活でリーダーシップや協調性、責任感を養う
 - 組や班の自治が、子どもたちの自立を促し、友だちの大切さを知る。
- みんなでスカウトの成長を見まもり、喜びを共有する大きな家族
 - 長期間の継続的な活動で、子どもたちの成長が見える
 - スカウトがスカウトを育てる。累進的な教育プログラム。
 - 「ウチのコ」「ヨソのコ」の区別なく、一緒に喜ぶ、きちんと叱る。
 - 一緒に活動することで、親も一緒に成長できる。
- 体験することで学ぶ。頭ではなく体でおぼえる。
 - 団体だからできる、普通ではできない活動を経験。
 - 体験的にPDCAが回ることで、社会人としての資質を自然と身につける。
 - 身近にお手本がいる。目指すべきカッコいい先輩、やさしい先輩。

ボーイスカウトの活動が、子どもたちを幸せで魅力的な社会人へ成長する手助けとなる。「よいお父さんを育てる活動」



基本的な活動のスタイル

■スカウトの自治による活動

- 自分たちのやりたいこと
- 自分たちに必要なこと

■会議→訓練(準備)→成果発表

- 班会議・班集会在活動の中心
 - ◆自分たちで活動の企画・計画を行い、プログラムの実行に必要な事前訓練や準備を行う。
 - ◆成果発表の場としての隊集会を実施。
 - ◆隊集会終了後にレビューを行い、次のプログラムへつなげる。
- PDCAを日常的に回す活動へ。



カブ隊との活動の違い



	カブ隊	ボーイ隊
スカウト主導	低 プログラムのほとんどを指導者が計画	高 基本的なプログラムの計画はスカウト自ら行う
活動の難易度	易 ・ 宿泊：舎営（4泊） ・ 食事：DMが調理	難 ・ 宿泊：野営（5泊） ・ 食事：かまど+自炊
必要な体力	小 ・ 登山：石尊山（標高1667m・標高差667m） ・ 荷物重さ：5～8kg程度	大 ・ 登山：浅間山（前掛山2524m・標高差1136） ・ 荷物重さ：15～20kg程度
プログラムの危険度	小 ・ 刃物：カッター・のこぎり	大 ・ 刃物：ナイフ・包丁・なた・斧
指導者の関わり	大 ・ プログラム計画や準備 ・ プログラムの先導 ・ 生活指導	小 ・ 計画や実施に際してのアドバイス ・ 改善点の指摘 ・ 安全管理
保護者の関わり	・ DMやDDとして、隊の活動に協力	・ お祭りや山荘整備など団の活動に協力



主な隊プログラム



4月	・入隊・上進式 ・新人歓迎キャンプ「ちかいの式」
5月	・クリーン作戦
6月	・訓練キャンプ
7月	・訓練キャンプ
8月	・夏期野営（軽井沢5泊6日）
9月	・報告会
10月	・市川まつり（パレード警備） ・マラソン奉仕（運営サポート）
11月	・市民まつり（清掃活動） ・野外料理
12月	・クリスマス会（オリジナル劇）
1月	・かるた会（百人一首）
2月	・やみ汁 ・オーバーナイトハイク（30km）
3月	・春期野営（3泊4日）

通常集会

■基本は班集会

- 毎週土曜日 18:00～20:00 自然幼稚園
 - ◆清掃後解散（20:15ごろ）
 - ◆集会時刻は変更になる可能性あり
- 月1回程度、日曜日・土日での集会あり
- 基本的に連休は活動もお休み



ユニフォーム



- 制服
 - ◆ 上着・ズボン・ネッカチーフベルト
 - ◆ 記章を正しい位置につける（記章の取付位置は別資料参照）
 - 制帽・活動帽
 - ◆ セレモニー・室内活動の際はハット（通常集会はハット）
 - ◆ 屋外活動は活動帽（キャップ）
- ★家を出るときから帰るまで、着用のこと。

普段の持ちもの

■いつもの道具

●集会の際は必ず持参すること



スカウト進級手帳
(支給)



ロープ
カブロープでOK



綿軍手



ハンドブック
(支給)



手旗
カブ卒業記念品



リュックサック
カブで使用していた
ものでOK



歌集(支給)



コンパス
目盛りが2度刻みのもの



筆記用具・ノート
ボーイ専用を用意



雨具
上下が分かれているもの



装備品

- (別資料にて説明)



活動費

■ 団費用

● 育成会費

- ◆ 育成会年会費：4,500円/年★
- ◆ 育成会月会費：1,000円/月
- ◆ 合計16,500円/年（乙スカウトは半額）

● 登録費 + 保険

- ◆ 令和3年度分：5,400円/年★

● 保護者保険（2名分）

- ◆ 令和2年度分：1,800円/年★

● 上進費

- ◆ 上進時のみ：3,000円★

※初回に★の合計14,700円を納入ください。

■ 隊活動費

- 4,500円/月×12ヶ月=54,000円

- 活動にかかる交通費、食費、宿泊代、資材、輸送費、装備などすべて含む

- 集合場所までの交通費、個人装備、ジャンボリーなどへの参加費は個人負担となります。

■ 集金方法

- 隊集金係の保護者の呼びかけで、スカウトに持たせてください。



保護者の関わりかた（お願い！）

ビーバー・カブ	ボーイ・ベンチャー以上
子どもの手間：大	子どもの手間：小
スカウトの世話・隊運営	団運営・リクルート
<ul style="list-style-type: none">・デンマザー、デンダッド・隊会計・お祭りやリクルートの手伝い	<ul style="list-style-type: none">・イベント運営、環境整備・団委員・インストラクター、指導者

■ボーイスカウトはボランティア活動です。

- 一部の指導者や団委員に大きな負担がかかっています。
健全な組織運営のために、ご協力をお願いします。

■リクルートにお力添え下さい

- 効果的なスカウト活動を展開するためには、現在の5倍のスカウト数が必要です！
- 組織拡大のためのチエ出し、運営をお願いします！



ホームページ

■ホームページ写真掲載許諾

- 活動中に撮影した写真を、ホームページで使用します。



よくあるご質問・ご相談

■ 「塾や部活と両立できますか？」

- ほとんどのスカウトが、塾に通ったり、部活動に参加しています。
- 昨年度はスカウトの塾の予定に合わせて、集会の開催時刻を変更するなど、フレキシブルに対応しています。

■ 「ウチの子、体力的に大丈夫？」

- 小6～中3のタテの組織である以上、体力差があるのは当たり前。
- 今の若手リーダーたちも、新人の頃は体力がなかった。
- 毎年自分の成長を感じることができる。



指導者紹介

■奥野木 宏一

- 1974年生まれ
- 家族：妻、息子2人
- スカウト歴
 - ◆ 1984：CS隊入隊、組長
 - ◆ 1987：BS隊入隊、DC、班長、菊章
 - ◆ 1990：SS隊入隊
 - ◆ 1992：テルバス90ジャンボリー(フィンランド)派遣
- 指導者歴
 - ◆ 1990～1995、1998～2008：BS隊副長
 - ◆ 1995～1998、2008～：BS隊隊長
- 指導者訓練
 - ◆ 2004：WB実修所BS課程修了
- 奉仕歴（大会）
 - ◆ 1995：第18回世界ジャンボリー(オランダ)派遣隊副長
 - ◆ 2006：第14回日本ジャンボリー(石川県)派遣隊副長
- 役務
 - ◆ 2005～2010：千葉県連盟トレーニングチーム員
- 表彰
 - ◆ 2010：県連有功章



■大作 寛

- 1962年生まれ
- 家族：妻、娘1人、息子1人
- 指導者歴
 - ◆ 2002～2004、2009～2010：BVS隊副長
 - ◆ 2004～2009：BVS隊隊長
 - ◆ 2010～：BS隊副長
- 指導者訓練
 - ◆ 2008：WB実修所BVS課程修了
 - ◆ 2018：副リーダートレーナーコース修了
- 奉仕歴（大会）
 - ◆ 2013：第16回日本ジャンボリー(山口県) I S T
 - ◆ 2015：第23回世界スカウトジャンボリー(山口県) J D T
 - ◆ 2017：日本ジャンボレット高萩(茨城県)輸送班
 - ◆ 2018：第17回日本スカウトジャンボリー(石川県)輸送本部部長付
- 役務
 - ◆ 2006～2019：地区副コミッショナー
 - ◆ 2010～：千葉県連盟トレーニングチーム員
 - ◆ 2018～：日本連盟副リーダートレーナー
- 表彰
 - ◆ 2017：県連有功章





新型コロナウイルスへの対応

- 4/12（日） 10:00よりBS保護者会（Web会議）にて説明します。



今回の資料について



- ホームページにアップしています
- ページ最下部の「お知らせ」をクリック



おまけ

■市川第1団のfacebookページを周知してください

- Facebookページを「いいね」してください。
- イベントや記事投稿を「いいね」できれば「シェア」してください。
- いろいろな人が情報を共有することで、潜在入団者へアプローチが可能になります。
- ご協力をよろしく申し上げます。

